

Port of Hachinohe

No. 9
Jun 2003

---Maritime & Trade Report---

- リサイクルポート指定
- 首都圏セミナー開催
- 青果物取扱量増加
- 「みなとの見学会」参加者募集について
- 八戸市海外経済協力員レポート
- 青森県輸入住宅促進協議会ニューズレター

国際物流拠点港 八戸港

「総合静脈物流拠点港（リサイクルポート）」の指定を受ける!!

地域における循環型社会の構築が求められる中、平成15年4月23日に国土交通省により、八戸港が「総合静脈物流拠点港（リサイクルポート）」に指定されました。

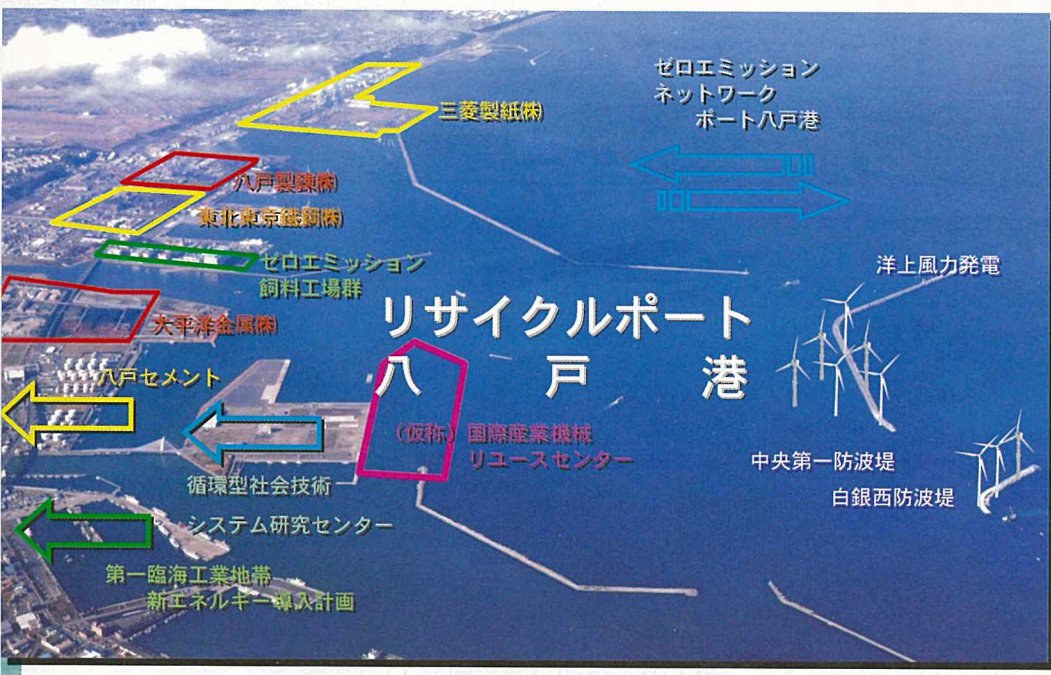
リサイクルポート指定港に対する国の支援策として、

- ①地域の受け入れ体制整備によるリサイクル産業の新規立地促進
- ②静脈物流基盤の整備に対する支援

などが予定されており、これらの支援を受けることにより、港湾インフラ、静脈物流とリサイクル産業を組み合わせた新たなビジネスモデルの構築が推進され、企業誘致にも弾みがつき、八戸港の海上物流の更なる増加が期待されます。

現在、八戸地域では、「あおもりエコタウンプラン」、「環境・エネルギー産業創造特区」、「産学官による八戸地域新エネルギー開発」を柱とし、「ゼロエミッションネットワークポート・八戸港」の形成を目指して各種事業が展開されていますが、更なる事業展開には、臨海部におけるリサイクル・エネルギー事業空間の整備、及び、循環資源・リサイクル製品を効率よく海上輸送するための静脈物流機能の充実が必要であり、八戸港のリサイクルポート指定は極めて重要な位置づけにあります。

今後は、八戸港における総合静脈物流拠点の構築のため、「八戸リサイクルポート利用促進マニュアル」の策定や情報ネットワークの構築等に関し、産学官が連携して取り組んでいくこととしております。



八戸市産業・海洋立市セミナー

去る5月14日、「八戸市産業・海洋立市セミナー」が、経団連会館（東京都大手町）で開かれ、船会社・リサイクル関連企業など、およそ400人が参加しました。このセミナーは、八戸港が、国の総合静脈物流拠点港（リサイクルポート）の指定を受けたことを記念したもので、八戸港の物流拠点機能や臨海工業地帯に集積する企業の廃棄物再生技術をはじめ、環境・エネルギーへの取り組みを提案・PRしました。

セミナーでは、①経済産業省製造産業局自動車課自動車リサイクル担当企画官宮本昭彦氏に「国の自動車リサイクル政策について」、②青森県商工労働部商工政策課総括主幹高坂幹氏に「あおりエコタウンプランと静脈物流について」、③電源開発株式会社技術開発センター調査役毛利邦彦氏に「環境とエネルギーについて」と題してご講演をいただきました。今回のセミナーは、従来のポートセミナーと趣向を変えて行われましたが、参加されたお客様から「大変有意義な講演であった。」と好評を頂きました。

その後の、懇親会では、多くの関連企業の皆様が、八戸港のリサイクルポートや環境・エネルギーなどについて活発な意見交換が行われ、盛会裏に終わりました。

▼懇親会にて挨拶をする八戸市助役



◀挨拶をする会長八戸市長
▼超満員の会場



◀講師：経済産業省 宮本昭彦氏
▼講師：青森県 高坂幹氏

▼講師：電源開発(株) 毛利邦彦氏



平成15年度定例総会

八戸港国際物流拠点化推進協議会の平成15年度定例総会が、去る4月21日、八戸パークホテルで開催され、今年度の主な事業として、海外ポートセールス（北米・台湾）、国内ポートセミナー（東京都・八戸市）、各種補助金制度（八戸港青果物等貿易促進補助金・八戸港共同輸送事業支援補助金・八戸港コンテナ輸送トライアル補助金）等の事業計画等が決定しました。

また、総会終了後、八戸市企業誘致促進協議会と合同で懇親会が開かれ、活発な意見交換が行われました。



青果物取扱量急上昇!!

八戸港における、青果物の取扱量が急上昇しています。これは、台湾での八戸港東南アジア定期航路ミッション2002を皮切りに、八戸地域における「りんご」「ながいも」などの地場産品の輸出が増大し



ブロッコリーの品質に大満足



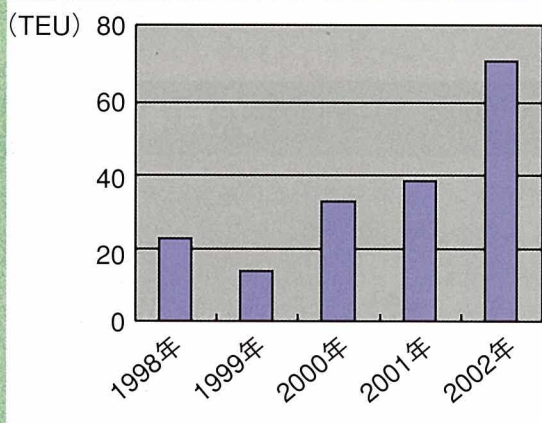
八戸中央青果株式に搬入されるブロッコリー

たためです。

去る5月28日には、アメリカ産ブロッコリーが初輸入されました。今回初輸入にチャレンジした、八戸中央青果株式の横町野菜部長は、「京浜港を利用するより海上運賃は割高なもの、陸送費、陸送時に使う発泡スチロールの購入や処分コストを見ると、トータル的には割安になる。また、ごみの削減にもつながる。」と八戸港利用のメリットについて話されており、更なる取扱いが期待されます。

八戸港で青果物の輸入に際して、くん蒸を必要とする際には「青果物等貿易促進補助金制度」もご利用いただけますので、青果物等の輸出入の際には、是非八戸港のご利用をご検討ください。

最近の八戸港における青果物取扱量



ご利用ください。補助金制度！

八戸港国際物流拠点化推進協議会では、八戸港の利用促進のため、各種補助金制度を行っております。

○八戸港コンテナ輸送トライアル補助金制度

昨年度創設された「八戸港コンテナ輸送トライアル補助金制度」は、国内に1年以上事業所を有し、平成12年4月1日～平成14年3月31日までの間に八戸港外貿コンテナ定期航路を利用されたことのない企業の皆様に、八戸港のコンテナ航路を利用する場合、船荷証券（B/L）1件につき、5万円を補助するものです。

1荷主につき3回まで利用することができます。

ただし、予算に限りがありますので、お早めにお申込みください。

○くん蒸補助金制度

平成11年度から実施されている「青果物等貿易促進補助金制度」は、植物検疫対象品目のコンテナ貨物で、くん蒸が必要になった場合に、くん蒸上屋1回の利用につき5万円を補助するものです。

今年3月までの約4年で42件の申請があり、たまねぎ、原木、牧草等のほか、ビール粕、稲わら、りんご、大豆、球根、にんじんなどが輸入されています。

お問い合わせ先

八戸市経済部産業政策課貿易振興対策室内
八戸港国際物流拠点化推進協議会事務局

☎ 0178-43-2111（内線308・609）

8市町村職員交流スクール(株)八戸港貿易センター見学

去る5月29日、第1回8市町村職員交流スクールの方々が市町村合併に向けた本格的な動きを受け、合併後の円滑な行政サービスの推進を図るため、各市町村職員による情報交換を通じ、相互理解を促進する一環として弊社を訪れました。

各市町村職員32名は、八戸市庁～八戸市水産科学館～蕪島～第三魚市場を見学後来社し、FAZ事業の概要・八戸港の貿易概況・コンテナ定期航路・弊社業務内容などの説明を受けたあと、屋上に上がり、漁港・工業港・商港の八戸港全体を眺め、約45分間の見学を終えました。



八戸港貿易センター施設のご案内

ポートアイランドにあります八戸港貿易センターでは、賃貸オフィスと会議室、展示ホール（ポートルホール）を提供しております。

冷暖房システム・電話FAXコンピュータ用回線、光ケーブル通信システム、OAフロアーの設備を完備しています。

現在ビルの2階から4階のオフィススペースには、輸入住宅関連企業・官公庁・ソフト会社などが入居しており、2階

会議室・1階展示ホール（ポートルホール）は研修会・会議・見本市・展示会・即売会・セミナー会場等随時ご利用になれます。FAZメンバーズ・弊社株主・貿易関連企業等に優遇制度があり、駐車場（無料）もあります。お問合せは、(株)八戸港貿易センター（☎：0178-72-1505）迄お願いします。

どうぞ、ご利用ください。

○賃貸オフィス部分（2003年6月現在）

■賃貸料	2,200円/m ² 共益費770円/m ²		
■優遇制度	貿易関連企業には優遇制度があります。		
■空室状況	2階	33.7m ² (10坪)	1室
		67.5m ² (20坪)	2室
		(ショールームタイプあり)	
	3階	33.7m ² (10坪)	
		67.5m ² (20坪)	
		67.5m ² (20坪)	
	4階	67.5m ² (20坪)	1室

○展示ホール（ポートルホール）

■スペース	1階350m ² (100坪)
■賃貸料	5,800円/1時間 (共益費込)
■優遇制度	FAZメンバーズ、弊社株主には優遇制度があります。
	冷暖房・音響システム (無料)
	駐車場完備 (無料)

見本市・展示会・即売会等におすすめです!!



ショールームタイプ



展示ホール

青森県庁の貿易担当部署が文化観光部へ

平成15年度、青森県庁で大がかりな組織編成が行われ、貿易部門を担当する部署が、商工観光労働部商工政策課から文化観光部文化観光推進課に変わりました。また、その

中の「物産貿易グループ」が担当していますので、今後ともよろしくお願ひします。

☎ 017-734-9370 FAX 017-773-2691

青森の味がアジアの味に

昨年度も本県の県産品を海外に幅広く周知させ、輸出促進を図ることを目的に海外物産展が各地で開催されました。どの会場もりんご・長芋・ほたて・せんべい・珍味などを購入する為、連日たくさんのお客様にお越しいただき、アジアの人々に青森の味・ブランドが徐々に浸透してきてい

◇平成14年度に行われた物産展

- ・香港 平成15年1月22日～2月4日
CITY SUPER タイムズスクエア店
- ・マレーシア 平成15年1月17日～31日
伊勢丹クアラルンプールKLCC店
LOT10
- ・タイ王国 平成15年1月29日～2月9日
サイアムジャスコ ラチャダ店
スクンビット店

ることがうかがえます。今年度も引き続き、香港・マレーシア・タイ王国での物産展の開催を予定しています。しかし、現在中国を中心に猛威を奮っているSARS（重症急性呼吸器症候群）の状況を見守っているところであり、SARSができるだけ早く沈静化する事を期待しています。



青森の味に、魅了される、アジアの人々 タイ王国サイアムジャスコ・ラチャダ店

「みなとの見学会」参加者募集について

八戸みなとづくり連絡会では、港の役割や整備状況などについて興味があり、勉強したいという団体、学校、町内会等を対象に、みなとの見学会を随時開催しております。

みなとの見学会では、船に乗船頂いて海上から八戸港内を見学したり、バスを利用して港湾施設のご案内をいたします。見学会終了後にはアンケートにご協力頂き、その内容を今後のみなとづくりに活用していきたいと考えております。

見学会の開催日、スケジュール、見学場所等については

ご相談により決定いたします。

見学会参加を希望される場合は、希望する日の2週間前までに申込書を提出して頂くこととなりますので、詳細につきましては下記までお気軽にお問い合わせ下さい。

■問い合わせ先

八戸みなとづくり連絡会
事務局：八戸市建設部港湾河川課
TEL.0178-43-2111（内線）338



船上からの眺めは最高です



船内で説明も受けられます

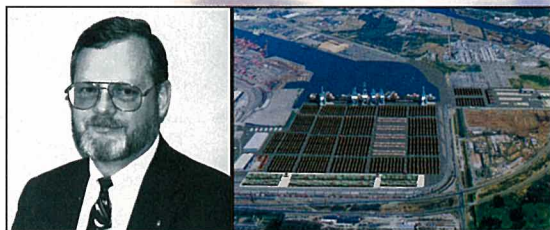
八戸市海外経済協力員レポート

八戸市は、2003年6月現在、海外在住（香港、シンガポール、ワシントンD.C、タコマ）の4名を「八戸市海外経済協力員」に委嘱し、協力員には現地の出来事や経済状況をレポートして頂くことになっています。

八戸地域の企業等が協力員の在住都市を訪問する際には、協力員に現地事情の説明等をして頂けることになっていますので、ご希望の方は八戸市経済部産業政策課（TEL0178-43-2111 内308）までご連絡ください。

REPORT 1

タコマレポート



タコマ・ピアスカウンティ商業会議所（米国ワシントン州）
マネージャー ゲーリー・ブラケット さん

2001年に始まった景気後退ですが、タコマ都市圏では景気回復が始まっています。タコマは米国西部の大半の地域よりも良好な経済環境になっています。それはタコマ経済がハイテクと情報技術にそれほど依存しておらず、ワシントン州の他地区やピュージェット湾地域よりも良好な状況です。100名を雇用するTUIコンサルティング社本部が豪州から移転したことにより、技術産業はさらに活発になっています。

地域経済は好況と不況が入り交じった状態です。現代芸術国際センターであるガラス博物館は最大規模の予算を組みました。地域最大の雇用主ボーイング社は、過去10年以上で最悪となり、商用機生産は半減しましたが、新型C17軍用機の受注でいくらか挽回できました。

小売業では、エクスペディア社（Expedia）が中心部で拡張し、REI社とベストバイ社（Best Buy）アウトレット店を開店しました。2つの高級レストランのフォンデュポット（the Fondue Pot）とエル・ガウチョ（El Gaucho）もオープンしました。ウォーターフロントでは新しいホテル、シルバークラウド（the Silver Cloud）もオープンしました。

タコマピアス郡商業会議所は、15回目となる経済予測年報「ピアス郡経済指標」を発表しました。2003年は、ゆっくりと通年で景気回復が続き、1年間の景気低迷が収束する予測となっています。同商業会議所ホームページから年報のコピーをダウンロードできます。

<http://www.tacomachamber.org/documents/Document.pdf>

2002年の低迷したタコマ経済とは対照的に、確実に地域経済に貢献したのはタコマ港湾局で、過去最高のコンテナ取扱量となる見込みです。タコマ港は前年比9%増の約144万TEUのコンテナ取扱量が予想されています。同港はタコマ都市圏における労働者のうち、3人に1人は関係しており、2万8400人の仕事が港湾に直接関係しています。ワシントン州内において、タコマ港の活動は10万1700人もの雇用を生み出し、国際コンテナ取扱量は32%増となり、過去10年間でコンテナ化されたアラスカ地区との貿易は13%増となっています。アラスカとの海運の約75%はタコマ経由であり、同港経由貨物の70%は世界各地に向かっており、地元のタコマ消費となっていないのです。

現状で日本の半分の貿易量となり、既に変重要な貿易パートナーである中国ですが、今後はさらに拡大し、日本に次ぐ地位に躍進することでしょう。米国西岸港にお



けるタコマ港の優位性はアジア各港と1日分近いことにあります。タコマを通じる国際コンテナ貨物の成長についての二つの大事な要素は、中国とのコンテナ貿易拡大とロイド・トリエスティノ（台湾資本Evergreen傘下のイタリアLloyd-Triestino）による中国向けサービス開始です。また韓国の現代商船（Hyundai）はコンテナ積載量を1.5倍にアップした船舶利用を始め、日本の川崎汽船（K-Line）も同様に積載量を23%アップし、船を大型化しました。

タコマ港湾局では、コンテナ貨物は4.4%増、バルク貨物は2.4%増の取扱総トン数は4.8%増を見込んでいます。中でも特筆すべきは、新たに承認され大きく拡張される施設改築プログラムです。同プログラムでは新たな事業に3億4100万ドルが投じられる予定で、手始めはブレア水路とピアス郡ターミナルの再開発です。

タコマ港湾局は最近、地元を拠点とするAuto Warehousing Company社につき、4000万ドルを投じてピアス郡ターミナルから自動車用ターミナルへ移転することを承認しました。同社は全米28箇所で開催され、タコマでは韓国の起亜（現代自動車傘下）、日本のマツダ、三菱、スズキ、いすずの輸入車を手掛けており、新設備は58.2haで2003年11月完成の予定です。

この移転により、64.8haの用地が生まれ、台湾の海運会社Evergreen 向けピアス郡ターミナル再開発に活用されます。港湾局は約3億ドルをこのターミナルと水路拡張に投じるほか、Evergreenは5千500万ドルを追加投資してクレーン6基とその他設備を購入予定で、同港における過去最大のプロジェクトとなっています。

プロジェクトは2期に分かれ、69.2haの第1期は年48万本（84万TEU）のコンテナ取扱能力となり、56.7haがターミナルに、12.6haが鉄道操車用となります。第2期が完成すれば合わせて

96haで年120万TEUの取扱能力となり、完成は2005年1月を目標としています。

第2期では、21.5haがターミナル用地として、5.3haが鉄道操車場となり、タコマ港のコンテナ取扱能力が倍増します。クレーン6基、2つの定期航路バース、将来の第3バース、コンテナヤード、インターモーダルヤード等が計画されています。Evergreen社は、現在30.4haのターミナル4を利用していますが、別会社が利用可能となります。詳細については次のサイトでご覧になれます。

<http://www.portoftacoma.com/topstory.cfm?sub=69&lsub=453>

最近、港湾局はカイザーアルミニウム社（Kaiser Aluminum）から38.9haの用地を購入する契約を承認し、裁判所から間もなく承認が下りる予定です。カイザータコマ製錬所は燃料費高騰のため2000年に閉鎖され、用地購入コストは1千210万ドルの現金と、環境修復のための契約前預託400万ドルとなっています。

最後に、タコマ港湾局は民間からワールドトレードセンタービルを購入すると発表しましたが、それは初めて事務所資産に改築を加え、生産機能を付加するものとなる予定です。

八戸港の貿易概況報告 (2003年1月～3月)

039-1162 青森県八戸市豊洲3-9 八戸港貿易センター3階

日本貿易振興会 (JETRO) 八戸情報デスク TEL 0178-72-1850 FAX 0178-72-1503

<概況>

主な輸出品目では、鉄鋼製品・有機化学品・亜鉛鉱が好調、一般機械も金額で伸びを見せている。紙製品、飼料は前年当月から大きく減となった。

主な輸出仕向国では、オランダが全増のほか中国が204.5%と好調であったが、タイが全減、シンガポールも大幅減となった。

輸入品目では、糖蜜・鉛鉱が全増となり、とうもろこし・ウッドチップ・金属製品が好調。木材・飼料・その他穀物が不調で、仕向国ではニュージーランドが全減であった。

■平成15年1月～3月の貿易額 (単位：千円)

※資料：八戸税関支署発表の貿易統計から抜粋。

輸 出

品名	単位	今年累計		前年対比 累計%	
		数量	価格	数量	価格
船 舶	NO	6	2,978,000	600.0%	87.3%
フェロニッケル	MT	21,816	3,838,691	68.8%	97.8%
有機化学品	KG	509,420	479,979	169.8%	570.4%
紙 製 品	MT	1,246	136,842	86.9%	102.1%
一 般 機 械	MT	597	260,085	73.6%	153.4%
鉄 鋼 製 品	MT	10,471	474,417	121.6%	169.2%
飼 料	MT	1,321	70,048	83.3%	76.9%
魚 介 類	MT	1,682	128,134	89.6%	47.9%
亜 鉛 塊	MT	4,362	401,955	128.1%	114.4%
そ の 他			2,110,421		91.8%
計			10,878,572		98.8%

●コンテナ分取扱実績 () 内前年比

輸 出	54億2,713万円 (97.5%)
輸 入	34億7,112万円 (89.5%)

●コンテナ貨物通関本数 () 内前年比

輸 出	1,420TEU (78.5%)
輸 入	2,669TEU (111.2%)
合 計	合計 4,089TEU (97.1%)

輸 入

品名	単位	今年累計		前年対比 累計%	
		数量	価格	数量	価格
ウッドチップ	MT	223,404	3,467,271	113.9%	105.1%
とうもろこし	MT	215,306	3,463,866	120.0%	129.7%
ニッケル鉱	MT	549,895	2,089,900	85.5%	96.7%
木 材	CM	36,250	815,246	108.6%	99.7%
亜 鉛 鉱	MT	29,728	707,742	96.5%	95.9%
大 豆 粕	MT	52,497	1,513,613	109.7%	110.5%
魚 介 類	MT	1,868	1,038,756	123.1%	124.2%
飼 料	MT	12,448	346,535	29.7%	55.4%
石 炭	MT	132,161	592,764	53.8%	49.7%
こうりゃん	MT	46,829	813,317	103.2%	115.3%
ウッドパルプ	MT	4,241	195,465	373.0%	305.2%
カオリン	MT	10,047	206,676	68.8%	61.0%
肥 料	MT	5,768	116,043	85.8%	69.3%
重 油 等	KL	21,354	614,353	87.7%	122.9%
コークス等	MT	25,489	352,370	132.8%	161.9%
鉛 鉱	MT	9,500	401,751	189.9%	152.6%
金属製品	MT	722	184,514	200.6%	187.4%
その他穀物	MT	3,901	54,686	45.3%	37.1%
糖 蜜	MT	2,705	24,528	全増	全増
そ の 他			2,328,954		22.0%
計			19,328,350		72.2%

無料提供資料のお知らせ

日本貿易振興会 (JETRO)

青森貿易情報センター

TEL 017-734-2575

FAX 017-773-2877

030-0822 青森市中央1-23-5 明治生命青森中央ビル7階

わが国企業の世界各国への進出、事業展開の更なる拡大が見込まれておりますが、ジェトロでは海外における知的財産権情報に関する資料を作成し、これら情報を皆様にお役立ていただきたく、**無料**でご提供いたします。なお、残部が残り少なくなっておりますので、資料によってはご提供できない場合もございます。ご了承願います。

■2003年3月発行

【最新】模倣対策マニュアル 中国編

【最新】模倣対策マニュアル タイ編

【最新】中国の工業所有権侵害判例・事例集

【最新】韓国の工業所有権侵害判例・事例集

■2002年3月発行

中国の工業所有権侵害判例・事例集

模倣対策マニュアル 韓国編

模倣対策マニュアル ブラジル編

メキシコの工業所有権行政の現状

模倣対策マニュアル アルゼンチン編

模倣対策マニュアル パナマ編

模倣対策マニュアル ロシア編

■2001年3月発行

模倣対策マニュアル インド編

模倣対策マニュアル インドネシア編

模倣対策マニュアル 中東編

模倣対策マニュアル ベトナム編

模倣対策マニュアル シンガポール編

■2000年3月発行

模倣対策マニュアル フィリピン編

模倣対策マニュアル マレーシア編

資料送付についてのお問合せ

経済情報部 経済法制度課 担当：福地 ☎03-3582-5198

下記ジェトロホームページで資料の残部状況や知的財産権情報、関連リンク先を掲載しております。

http://www3.jetro.go.jp/iv/j/fdi/step04/asia/main_kogyo.html



輸入住宅を見学してみませんか？

八戸ニュータウン Hachinohe Newtown

八戸ICに隣接する八戸市内最大の住宅地開発区。今年
の分譲は61区画、申込期間は**7月5日～13日**。今年からは
店舗、事務所としても定期借地利用が可能に、詳細は地
域公団（0120-828-606）まで。

八戸ポートヴィレッジ Hachinohe Port Village

八戸市南部の閑静な郊外（是川住宅地区）に立地。今
年の分譲は20区画、分譲説明会は**7月21日に開催**予定、
詳細は青森県住宅供給公社（017-723-1627）まで。



輸入住宅・部材カタログ紹介

「八戸新都市開発整備事業のあゆみ」

発行：地域振興整備公団八戸都市開発事務所

「ワシントン州住宅建材企業案内2003年版」

発行：米国ワシントン州政府日本事務所

（閲覧希望の方は八戸港貿易センターまで）

AIRA会員募集

AIRAでは輸入住宅を取扱っている、または今後
取扱を希望している、住宅・建材関連企業の方々に
募集しています。AIRA会員には以下のような特典
があります。

1. ジェトロ推薦講師によるセミナーへの参加。
2. 貿易センターの施設が優待料金にて使用できる。
3. 各種貿易相談を受けられる。
4. 輸入住宅および部材についての情報が得られる。
5. 輸入住宅海外視察ミッション等への参加（自己負担あり）。

—新会員ご紹介—

この度、『有限会社アメリカンスタンダードホーム』社が新たにAIRAの会員になりました。

社名：有限会社アメリカンスタンダードホーム

住所：八戸市青葉三丁目2-25

輸入住宅部材のブース展示会・入場無料

ジェトロ輸入住宅部材センターによる、輸入住宅
部材展示会が下記の日程にて開催されております。
この機会に是非、海外の様々な住宅部材やその活用
方法をご覧ください。海外の対日輸出意欲のある企業
43社による、製品及びサービス内容の紹介展示は必
見です。

日時：4月1日～9月21日（10時～18時、水曜休）

場所：豊島区東池袋3-1-3

サンシャインシティ・ワールドインポートマート9F

詳細はTEL (03)-3989-3364まで（入場無料）



AIRA会員

会社名	連絡先住所	電話
丸喜株式会社齋藤組	青森市中央二丁目1-17	017-777-3329
株式会社ピアス	八戸市豊洲3-9 八戸港貿易センター4階	0178-72-1513
株式会社黄金工務店	青森市造道二丁目10-17	017-741-8451
株式会社トーリン	むつ市金谷一丁目14-23	0175-22-6333
南部木材株式会社	八戸市吹上二丁目1-13	0178-45-4331
有限会社アメリカンスタンダードホーム	八戸市青葉三丁目2-25	0178-44-1011
株式会社角弘	青森市新町2-5-1	017-723-2222

Aomori Import Residence Association

AIRA: 青森県輸入住宅促進協議会 事務局

〒039-1162 青森県八戸市豊洲3-9 (株)八戸港貿易センター内

Tel : 0178-72-1505 Fax : 0178-72-1503

<http://www.aira.ne.jp>

カタログ・資料をご希望の方はAIRA事務局へ。送料とも無料でお送りします。

会社名	連絡先住所	電話
株式会社鎌田建設工業	青森市古館安田11-24	017-741-2063
グットワークトレーディング有限公司	八戸市豊洲3-9 八戸港貿易センター2F	0178-72-1560
株式会社テオー小笠原	青森市東造道三丁目6-3	017-736-2000
株式会社東北産業	五戸町豊間内地蔵平1-865	0178-61-1100
株式会社ハシモトホーム	八戸市類家四丁目5-2	0178-71-1700
株式会社ファーストインターナショナル	八戸市廿三日町 YSビル3階	0178-71-2282
有限会社山広産業 住宅部	八戸市一番町一丁目2-22	0178-27-6570

<住所は全て青森県内です>

Aomori Import Residence Association

コンテナ航路		船社名等	集荷代理店	寄港間隔	主な寄港地
外航	東南アジア航路	PIL	八戸通運	1便/週	[寄港地] 台湾 (基隆、台中、高雄)、中国 (香港)、シンガポール [接続地] 東南アジア全域、豪州、他
	中国・韓国航路	南星海運(株)	八戸港湾運送	2便/週	[寄港地] 韓国 (釜山)、中国 (上海) [接続地] 中国、欧州、北米、南米、豪州、他
	北米航路	WSL	八戸港湾運送	1便/2週	[寄港地] アメリカ(シアトル)、カナダ(バンクーバー)
内航	内航フィーダー航路	(株)横浜コンテナライン	八戸通運	1便/週	[寄港地] 横浜 [接続地] 世界各地

PIL : Pacific International Lines (Singapore) WSL : Westwood Shipping Lines (U.S.A)

主な寄港地～八戸港の所要日数 (最短)

寄港地	所要日数 (日)	
	輸出	輸入
釜山 (韓国)	2	4
光陽 (韓国)	4	10
基隆 (台湾)	6	8
高雄 (台湾)	7	9
香港 (中国)	8	11
大連 (中国)	9	8
青島 (中国)	9	8
上海 (中国)	7	7
天津 (中国)	9	8
寧波 (中国)	8	8
蛇口 (中国)	11	13
シンガポール	13	15
ジャカルタ (インドネシア)	17	22
バンコク (タイ)	17	20
レムチャバン (タイ)	17	17
マニラ (フィリピン)	20	21
ホーチミン (ベトナム)	20	20
ロングビーチ (米国西岸)	16	18
シアトル (米国西岸)	21	13
チャールストン (米国東岸)	30	23
ニューヨーク (米国東岸)	29	22
バンクーバー (カナダ)	23	13
ブリスベン (オーストラリア)	25	17
オークランド(ニュージーランド)	25	26
サウサンプトン (イギリス)	29	35
ルアーブル (フランス)	30	35
ブレーメルハーフェン (ドイツ)	32	35
ロッテルダム (オランダ)	33	30

株式会社みちのく銀行 八戸支店の紹介

所在地：〒031-0086 八戸市大字八日町27
☎ (0178) 43-3141 fax (0178) 45-8933

当行は国内に117店舗、海外には中国 (香港、武漢)、ロシア (モスクワ、ユジノサハリンスク、ハバロフスク) に海外現地法人、駐在員事務所を有し、国内業務のみならず、地域の国際化を積極的に支援する銀行として最近一段と高まりつつあるお客様の国際化ニーズにお応えするため、貿易相談・各種海外との決済手段のアドバイス等、国際業務サービスの拡充と支援体制の強化に取り組んでおります。八戸港を利用する東南アジア・中国・韓国との貿易にも積極的に支援して参りますので、ご愛顧・ご相談賜りますようお願い申し上げます。



編集後記

梅雨の季節となりました。

梅雨の憂鬱さをふきとばすためにも、梅雨明け後の夏ばて防止にも、栄養のある美味しいものを食べておきたいですね。栄養のある美味しいものといえば、本号で紹介された、ブロッコリーがあります。ブロッコリーは、「Crown of Jewel Nutrition (直訳すると栄養宝石の冠!?)」と言われるほど、ビタミン・ミネラル・食物繊維が豊富です。また、がん予防にも効果があると言われています。皆さんもブロッコリーを食べて来る夏に備えましょう!! 茎の部分も八戸港のご利用も忘れずに…

海上コンテナ輸送の御用命は「八戸港国際物流拠点化推進協議会」加盟の各社へ

- 八戸通運株式会社 (海運営業所) TEL: 0178-29-0202 FAX: 0178-20-3281
- 八戸港湾運送株式会社 TEL: 0178-29-3177 FAX: 0178-29-3119
- 新丸港運株式会社 TEL: 0178-20-2321 FAX: 0178-20-2353
- 八戸運輸倉庫株式会社 TEL: 0178-28-2401 FAX: 0178-28-6976
- 三八五流通株式会社 TEL: 0178-52-7755 FAX: 0178-52-7751
- 日本通運株式会社八戸支店 TEL: 0178-27-3311 FAX: 0178-27-5520
- ナラサキスタックス株式会社八戸支店 TEL: 0178-20-1651 FAX: 0178-20-2444

青森県・八戸市・八戸商工会議所・八戸港振興協会
株式会社青森銀行・株式会社みちのく銀行・八戸信用金庫



八戸港国際物流拠点化推進協議会 Hachinohe Port Promotion Commission

〒031-8686青森県八戸市内丸一丁目1-1 八戸市経済部産業政策課内
TEL:0178-43-2111 (代表) e-mail: hppc@hi-net.ne.jp Homepage: www.hi-net.ne.jp/hppc



(株)八戸港貿易センター Hachinohe Port Trade Center Co., Ltd.

〒039-1162青森県八戸市豊洲3-9 八戸港貿易センター3階
TEL:0178-72-1505 FAX:0178-72-1503 e-mail: mail@hptc.co.jp Homepage: www.hptc.co.jp